

施策番号	0701		
施策名	それぞれの年齢や個性、環境に応じてスポーツやレクリエーションを楽しんでいるまちづくり（「するスポーツ」）		
概要	市民が、それぞれの年齢や個性、環境に応じて、スポーツやレクリエーションを楽しめるよう、施設の効果的・効率的な整備、機会や情報の提供、活動を支える人材の育成等を行う。		
担当局・部室	文化市民局・市民スポーツ振興室	共管局・部室	
上位政策	7 スポーツ		
施策に関する主な分野別計画等	京都市市民スポーツ振興計画		

### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

指標名	25年度	26年度	27年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウェイト
1 本市スポーツ施設の利用件数(件)	a	a	412,157	408,981	375,031	109.1%	a	1.00
2 -	-	-	-	-	-	-	-	-
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-
	a	a	客観指標総合評価				a	

#### 2 市民生活実感評価

\*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	27年度回答						有効回答者数	評価
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 気軽に体を動かしたり、スポーツやレクリエーションを楽しんだりする機会がある。	46 8.5%	169 31.1%	180 33.1%	102 18.8%	46 8.5%	543	c	
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
	市民生活実感調査総合評価							c

### 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					26年度	B
	重み付け	<input type="checkbox"/> 客観指標	a	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	c		
(重み付けの理由) 市民みずからスポーツを「楽しむ」ことが施策の目的であるため、市民の実感を重視する。						25年度	B
(原因分析) 【客観指標】26年度については、大会開催に伴う貸切等の影響受け、前年度に比べて減少したものの、目標値を上回る件数は維持し、3年連続a評価と高い評価で安定している。 【市民の実感】前年度に続きc評価となっており、スポーツ等を気軽に楽しむ機会が未だ広く認知される状態には至っていないことが伺える。							

#### 今後の方向性の検討

#### <この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		27年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		26年度 決算額	27年度 予算額		
1	地域スポーツ振興事業	21,217	21,469	良い	文化市民局
2	夜間校庭開放事業	25,186	27,027	普通	文化市民局
3	京都市スポーツ表彰	4,956	5,185	良い	文化市民局
4	競技スポーツ強化振興事業	5,959	6,157	普通	文化市民局
5	スポーツ振興基金積立金	23,435	145,867	普通	文化市民局
6	京北運動公園	4,885	4,147	悪い	文化市民局
7	黒田トレーニングホール	429	422	かなり良い	文化市民局
8	武道センター	44,896	15,702	—	文化市民局
9	宝が池公園運動施設	54,394	2,445	—	文化市民局
10	京北パラグライダー施設	1,256	1,256	—	文化市民局
11	西京極総合運動公園北側区域、京都市体育館及び市民スポーツ会館	199,605	148,489	—	文化市民局
12	有料運動公園	185,203	—	—	文化市民局
13	地域体育館	255,027	—	—	文化市民局
14	西京極総合運動公園プール施設(京都アクアリーナ)	126,221	—	—	文化市民局
15	伏見桃山城運動公園	54,446	—	—	文化市民局
16	西京極総合運動公園プール施設及び西院公園	—	81,060	—	文化市民局
17	岡崎公園、岩倉東公園、左京地域体育館及び一乗寺公園	—	14,237	—	文化市民局
18	山科地域体育館、勸修寺公園及び東野公園	—	16,145	—	文化市民局
19	東山地域体育館、下京地域体育館、殿田公園及び上鳥羽公園	—	18,561	—	文化市民局
20	桂川地域体育館、小畑川中央公園及び牛ヶ瀬公園	—	373	—	文化市民局
21	吉祥院公園、吉祥院地域体育館及び久世地域体育館	—	22,133	—	文化市民局
22	右京地域体育館、中京地域体育館及び朱雀公園	—	36,467	—	文化市民局
23	伏見桃山城運動公園、伏見北堀公園地域体育館及び伏見公園	—	43,223	—	文化市民局
24	横大路運動公園、桂川緑地久我橋東詰公園、伏見北部地域体育館及び三橋公園	49,431	46,798	—	文化市民局
25	醍醐地域体育館及び伏見東部地域体育館	—	36,267	—	文化市民局
26	下鳥羽公園	—	4,189	—	文化市民局
27	水垂スポーツ拠点整備事業	5,622	10,622	—	文化市民局
28	運動公園等施設整備	72,654	84,535	—	文化市民局
29	公園施設災害対策	8,304	9,644	—	文化市民局
21	府市協調で進めるスポーツ施設整備	93,015	444,776	—	文化市民局
22	地域の元気臨時交付金活用事業	524,530	—	—	文化市民局
23	西京極総合運動公園プール施設に係る漏水対策	19,120	—	—	文化市民局
24	左京地域体育館の漏水対策	9,554	—	—	文化市民局
25	山科地域体育館の漏水対策	5,014	—	—	文化市民局
26	宝が池公園球技場夜間照明の整備	39,548	—	—	文化市民局
27	宝が池公園体育館(仮称)整備	26,892	70,931	—	文化市民局
28	京都アクアリーナ入退場管理システムの更新	—	37,294	—	文化市民局
29	関西ワールドマスタースゲームズ2021	13,971	15,183	—	文化市民局

\*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

#### <今後の方向性>

- 利用したいと思える施設を提供するため、老朽化した既存設備等の計画的改修に向けた取組を推進していくとともに、魅力ある施設にするための大規模改修も可能な限り実施していく。
- スポーツ等を気軽に楽しむ機会が未だ広く認知されていないことから、体育振興会、学校、大学、競技団体、指定管理者等とも連携し、市民が気軽に体を動かす機会の増加を図る。

施策名	0701	それぞれの年齢や個性、環境に応じてスポーツやレクリエーションを楽しんでいるまちづくり（「するスポーツ」）					
指標名	本市スポーツ施設の利用件数(件)						
担当課	市民スポーツ振興室	連絡先	366-0168				
<b>1 指標の説明</b>							
本市スポーツ施設の利用件数							
<b>2 指標の意味</b>			<b>3 算出方法・出典等</b>				
市民が、それぞれの年齢や個性、環境に応じて、スポーツやレクリエーションを楽しめる機会の提供や施設整備により、スポーツやレクリエーションを楽しむことができることを示す指標			出典：事業担当課調べ				
<b>4 数値</b>							
	前回数値	最新数値	推移	目標値			
	25年度	26年度		数値	根拠	達成度	
数値	412,157	408,981	3,176減	375,031	22年度現況値（329,719件）を基に32年度目標値に対する増加件数を計画期間10年間で按分算出	109.1%	
	全国順位	中長期目標			備考	平成26年度で中長期目標を達成したため、新たに中長期目標を設定	
		数値	目標年次	達成度			根拠
数値		443,000	32年度	92.3%	22年度現況値を基に京都市市民スポーツ振興計画に掲げる32年度「するスポーツ」の目標を達成するためのスポーツ施設利用件数を算出し目標とする。		
<b>5 評価基準</b>		<b>6 基準説明</b>			<b>7 評価結果</b>		
最新数値の目標値に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上～100%未満 c：60%以上～80%未満 d：40%以上～60%未満 e：40%未満		当該指標については、目標達成以上をa、以下を20%刻みで基準を設定した。			25	26	27
					a	a	a